

らくらく機上選別！ばれいしょソイルコンディショニング栽培

● どんな栽培体系？

土寄せ
(ベッドフォーマ)

土塊石れき除去
(セパレータ)

施肥植付同時培土
(2畦深植えプランタ)

収穫
(オフセットハーベスタ)



2畦分の作土を盛土を作ります



石と土塊を取り除き、柔らかい播種床を作ります



15cm位の深さに種いもを植え同時に土寄せします

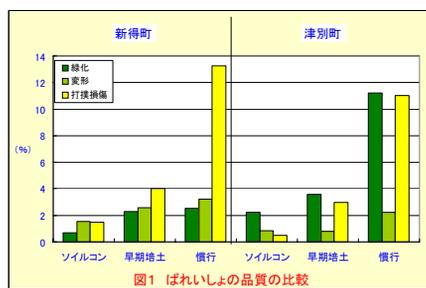


収穫畦を踏まないのいでいもに優しい

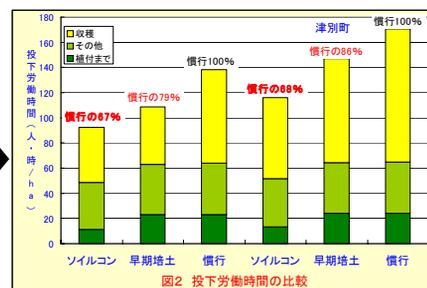
● 効果は？



収穫時にハーベスタ機上で石・土塊・規格外いもを選別。たいへんな作業です



ソイルコンでは、石・土塊が少なく緑化・変形・収穫時の打撲損傷が大幅に減少

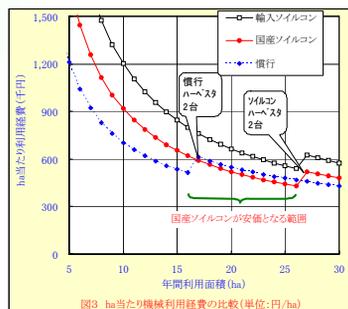


収穫作業能率が1.6倍に向上、栽培期間全体の投下労働時間も慣行の7割以下に減少

● 経費は？



機構を簡素化して定価格化した生研センター開発の国産セパレータ



慣行体系でハーベスタが2台必要な面積では、国産ソイルコン体系が安価となります

表1 慣行体系における収穫作業能率ごとの各体系の負担可能面積と国産ソイルコン体系の導入場面

収穫作業の能率 (ha/h)	ソイルコン体系の予想能率	ハーベスタ1台の負担可能面積		国産ソイルコン体系が有利となる作付け面積の範囲 (ha)
		慣行体系 (ha)	ソイルコン体系 (ha)	
0.04	0.07	8	14	8 ~ 14
0.05	0.09	10	17	10 ~ 17
0.06	0.10	12	20	12 ~ 20
0.07	0.11	14	22	14 ~ 22
0.08	0.12	16	25	16 ~ 25
0.09	0.14	18	28	18 ~ 28

注) 収穫可能時間は200時間とした。

慣行体系の収穫作業能率から、国産ソイルコン体系が有利となる場面がわかります

● 施設内選別との組み合わせ



定置型選別機 (斜里町)

● 施設内選別の効果

施設内選別は天候の影響を受けない作業員の一括雇用や安定確保がし易い

